

2011（平成 23）年度

日本英文学会九州支部 評議員会・理事会

---

日 時：2011（平成 23）年 10 月 29 日（土） 午前 10 時 45 分より

場 所：大分大学教養教育棟 22 号教室

---

議事：

1. 活動報告
2. 会計報告
3. 『英文学研究』支部統合号の判型について
4. 支部大会統合プロシーディングズについて
5. 支部大会研究発表・シンポジウム応募要領の変更について
6. 『九州英文学研究』「奨励賞」の創設について
7. 日本英文学会終身会員制度について
8. 日本英文学会会費値下げについて
9. 2012 年支部大会開催校について

=====出席者（敬称略）=====

《評議員》		《理事》	《事務局》
安藤 裕介	久留米大学	鵜飼 信光	吉村 治郎
井崎 浩	宮崎大学	太田 一昭	松村 瑞子
井石 哲也	活水女子大学	大島 由起子	小谷 耕二
飯田 一郎	西南女学院大学	木下 善貞	大津 隆広
尾曲 巧	鹿児島純心女子大学	小谷 耕二	太田 一昭
木下 善貞	北九州市立大学	高橋 勤	
久保 善宏	福岡大学	登田 龍彦	
後藤 美映	福岡教育大学	西岡 宣明	
高橋 勤	九州大学	村里 好俊	
田口 純	筑紫女学園大学	山内 正一	
難波 美和子	熊本県立大学		
古屋 靖二	西南学院大学		
安浪 誠祐	熊本大学		
山根 一文	中村学園大学		
山田 健太郎	長崎県立大学		
大和 高行	鹿児島大学		

以上

**2011 年度（平成 23 年度）日本英文学会九州支部 評議員会・理事会 議事録**  
**（平成 23 年 10 月 29 日、大分大学）**

開会前に村井和彦先生（九州支部理事）ご逝去の報告が行なわれ、全員で哀悼の意を表した。

### **1 活動報告**

支部事務局の紹介の後、学会開催の報告を行った。

- 1) 第 83 回全国大会は九州支部主催で平成 23 年 5 月 21、22 日に北九州市立大学にて開催。
- 2) 第 63 回支部大会は九州大学箱崎文系キャンパスにて平成 22 年 10 月 30 日、31 日に開催。
- 3) 第 64 回支部大会は大分大学にて平成 23 年 10 月 29、30 日に開催。

### **2 会計報告**

2010 年度の会計報告が承認された。

### **3 『九州英文学研究』支部統合号の判型について**

- 1) 支部統合号を B5 サイズ（2 段組）に変更することが了承された。第 28 号より採用する。
- 2) 投稿方法を、従来の電子データ（FD、CD、フラッシュメモリー）とハードコピー原稿の郵送による投稿から、電子メール（添付ファイル）送付とハードコピー原稿の郵送で行なうことが審議され、了承された。

### **4 支部大会統合プロシーディングズについて**

今年度（2011 年度）の支部大会の成果が掲載される支部統合プロシーディングズに九州支部も参加することが了承された。（B5 判 1 段組。2012 年 1 月 10 日原稿締切、同年 9 月発行。）

### **5 支部大会研究発表・シンポジウム応募要項の変更について**

2012 年度大会研究発表申込締切は、本部へ送付する統合プログラム用版下の締切が 7 月末（2011 年度は 8 月 15 日）となることに合わせて、2012 年 6 月 25 日（月）（2011 年度は 7 月 10 日）とすることが了承された。発表申込者は、審査用とプログラム掲載用の 2 つの梗概を送付することにする。審査用梗概の字数は 800～1200 字程度（英文 300～450 語程度）、プログラム掲載用は 400 字程度（英文は 150 語程度）とする。

### **6 『九州英文学研究』「奨励賞」の創設について（4 頁資料参照）**

- 1) 「九州支部賞」を「優秀論文賞」に名称変更し、若手会員の研究を奨励するために「奨励賞」を新設する。
- 2) 九州支部優秀論文賞・奨励賞規約（別紙資料）の「2.奨励賞」(4)の文面の趣旨は、「40 歳未満」「修士号取得後 5 年以内」のどちらかの条件を満たしていることであると確認された。「または」を巡っての文言の修正は事務局に一任する。

以上、了承された。

### **7 日本英文学会終身会員制度について**

本部提案の終身会員制度（56 歳から 10 年間学会に所属している会員が 66 歳になる年度に会員資格申請をするというもの。30,000 円を一括納入し、別途機関誌送料 500 円を毎年支払うことによって、機関誌投稿・頒布、大会参加等の資格を得る）について意見を交換した。詳細は本部評議員会・理事会で今後検討されるが、九州支部としても賛成意見を本部に回答する

ことが了承された。

#### **8 日本英文学会会費値下げについて**

本部より会費値下げについて意見が求められた。若手研究者（学生会員、非常勤のみの研究者など）の便宜を図るために、学生会員（専任校がない人を含むかどうかは今後の検討課題）・一般会員のような区分などが考えられるが、詳細は今後本部役員会で検討することが了承された。

#### **9 2012年度支部大会開催校について**

九州産業大学から内諾を受けたことが報告された。

#### **10 その他**

1) 九州大学村井和彦先生のご逝去に際し、支部より弔電をお送りした。支出について了承された。

2) 連絡の便宜を図るために、評議員の方の電子メールのアドレスをお知らせいただくようお願いした。

(文責 大津、太田)

## 日本英文学会九州支部賞規約改正案

[新]

### 日本英文学会九州支部優秀論文賞・奨励賞規約

#### 1. 優秀論文賞

(1) 優秀論文賞は、九州支部会員による英米文学・英語学・英語教育研究を奨励するために設定する。

(2) 優秀論文賞は、『九州英文学研究』に採用された論文のうち、編集委員会がとくに優秀と認めた論文に授与する。

(3) 優秀論文賞には、副賞として1件につき賞金3万円を贈呈する。

(4) 優秀論文賞は、論文採用の前々年度より継続して九州支部会員（会費納入済み）である者を対象とする。

#### 2. 奨励賞

(1) 奨励賞は、九州支部所属の若手会員による英米文学・英語学・英語教育研究を奨励するために設定する。

(2) 奨励賞は、『九州英文学研究』に採用された論文のうち、編集委員会が優秀と認めた論文に授与する。

(3) 奨励賞には、副賞として1件につき賞金2万円を贈呈する。

(4) 奨励賞は、論文刊行年度において40歳未満の者、または修士号取得後5年以内の者を対象とする。

[旧]

### 日本英文学会九州支部賞規約

1. 本賞は九州支部会員による英米文学・英語学・英語教育研究を奨励するために設定する。

2. 本賞は『九州英文学研究』に採用された論文のうち、編集委員会がとくに優秀と認めた論文に授与する。

3. 優秀論文1件につき賞金2万円を与える。

4. 採用の前々年度より継続して九州支部会員（会費納入済み）であることを条件とする。

(文責 太田)